

本部広報2015-016
2015年7月14日

子どもが車内にいるままのドアロック、真夏の2ヶ月で438件 車内に残すのは危険です。子どもやペットの熱中症事故にご注意を！

JAF（一般社団法人日本自動車連盟 会長 小栗 七生）は、夏の気温が上昇するシーズンを迎え、子どもなどの熱中症事故防止を呼び掛けています。

昨年2014年7月1日～8月31日の2ヶ月間、JAFが出動した「キー閉じ込み」の救援のうち、子どもが車内に残されたままであったケースは全国で438件ありました。このうち、緊急性が高いと判断し、通常の開錠作業ではなくドアガラスを割るなどして車内の子どもを救出したケースが9件ありました。（添付資料参照）

現場での聞き取り調査によると、その原因は「子どもが誤ってロックを操作した」というものが多く、「電子キーの電池切れ」によるものもありました。

また、2012年夏にJAFが実施した車内温度の検証テストによると、気温35℃の炎天下に駐車した車内の熱中症指数は、窓を閉め切った状態でエンジン停止後、わずか15分で人体にとって危険なレベルに達しました。乳幼児は体温調節機能が未発達であり、特に注意が必要です。「少しの時間だから」「寝ているから」といって車内に子どもを残したまま車を離れることは、ドアロックのトラブルとならなくても、熱中症を引き起こす事故になりかねません。

また、高齢者も加齢に伴い、体温調節機能が低下するため同様に危険です。ペットなども車内に残して車を離れることは止めましょう。

■テスト結果：JAFユーザーテスト（車内温度/夏）

<http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/usertest/temperature/detail2.htm>

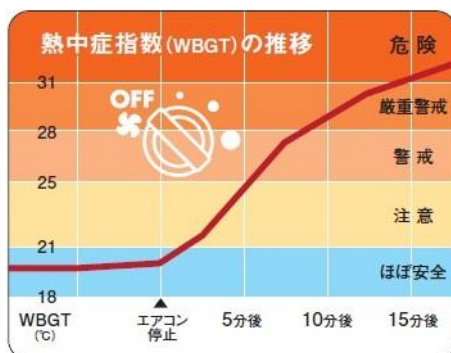
■テスト動画：JAFチャンネル（真夏の車内温度）

<http://ch.jafevent.jp/detail.php?id=153>

■関連：子どもの車内事故に関するアンケート調査（2011年実施）

「子どもを車内に残して車を離れたことがある」は28.2%

<http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/data/info/1103eng/index.htm>



このリリースへの問い合わせは以下までお願いします。

一般社団法人 日本自動車連盟 広報部

Tel : 03(3578)4920 Fax : 03(3578)4912

E-Mail:koho@jaf.or.jp URL: <http://www.jaf.or.jp/>

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館